



議会だより

北栄



予算90億円超

2

注目事業はこれだ!!

4

高校生議会

8

ここを問う

10

アポなしインタビュー

24

「はじめての教科書」

4月8日 大栄小学校入学式



<http://www.e-hokuei.net>

北栄町議会

検索



一般会計 予算 大型事業盛り込み

根拠法令の失効にもかかわらず「地域改善対策負担軽減事業」の平成38年度までの債務負担行為や、合併時の分庁方式をくつがえした「庁舎統合整備費」

池田 捷昭

平成28年度予算は、合併時の分庁方式の約束を反故にする庁舎統合整備費1億3717万円が盛り込まれており反対する。

前田 栄治

国保会計や下水道会計への繰入金が減額される一方で、不必要なコナン関連事業への多額の補助金支出が計上されている。また保育士の臨時職員雇用の常態化、学校給食の民間委託による合理化などにより反対する。

長谷川昭二

【反対討論】

予算案に賛否あり

を盛込んだ予算であり、反対する。

阪本 和俊
イチゴの産地化事業は、巨額投資、長時間労働、特有の病気等によるハイリスクを伴い、事業成功の確率は低い。経営試算等の見直しを促すため、本予算に反対する。



11月にお目見えした怪盗キッド像

【賛成討論】

津川 俊仁
平成28年度予算は90億円超と過去最大の予算規模となる一方、地方債残高は着実な返済計画を実行され、健全財政を維持している。由良宿団地の建替事業や由良こども園の大規模改修、園芸産地活力増進事業に取組む姿勢は評価できる。

森本真理子

稼ぐ農業の実現のための「園芸産地活力増進事業」

森本真理子

【賛成議員】

浜本・田中・山下・森本
宮本・町田・斉尾・油本
飯田・津川



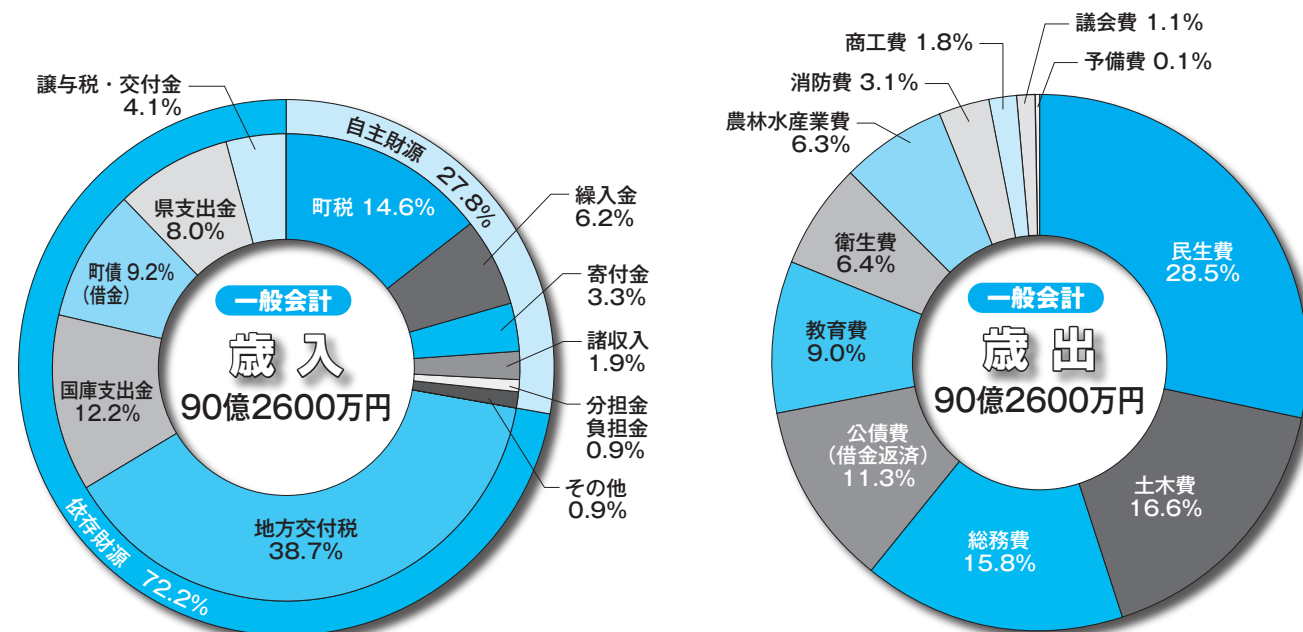
質疑あれこれ

- 問 長谷川昭二** 今年、通学路の防犯灯を11基新設するが、これですべて対策済みか。
- 答 手嶋総務課長** 今後、要望があり必要とあれば基準に従って対応する。
- 問 池田 捷昭** 台湾交流訪問団は、いつまで町が主導で実施するのか。民間レベルで実施すべきだ。
- 答 松本町長** それがベストである。ただ台中市大肚区とは姉妹都市の関係であり、相互の公式訪問も必要である。
- 問 津川 俊仁** 農業振興費が1億5百万円アップしている。農業振興を後押しする政策の現れだと思うが。
- 答 松本町長** 主要な産物である「大栗西瓜」の更なる生産意欲を掻き立ててもらうため、しっかり後押しをしたい。
- 問 田中 精一** 63自治会のうち、24自治会しか参加しない町民運動会を、いつまで開催するのか。今年からでも、やめられてはどうか。

- 答 手嶋総務課長** 元自衛官として経験に裏打ちされた防災監は、必要だと考えている。
- 問 飯田 正征** 防災監を雇用しているが、職員を「防災士」に育成すれば、雇用しなくて済むのではないか。
- 答 手嶋産業振興課長** 協会の事業費は、増えているが、人件費以外の事業費は減っているのはなぜか。
- 問 油本 朋也** 観光協会補助金は増えていくが、次々と退職している。運営に支障はないか。
- 答 手嶋産業振興課長** 新たに経験者を採用予定である。切れない営業ができる体制を再構築すべく、努力されている。
- 問 宮本 幸美** 観光協会の主要な職員が、次々と退職している。運営に支障はないか。
- 答 松本町長** 現在、全自治会にアンケートを実施しており、その意向と今年の結果で判断したい。

初90億円超

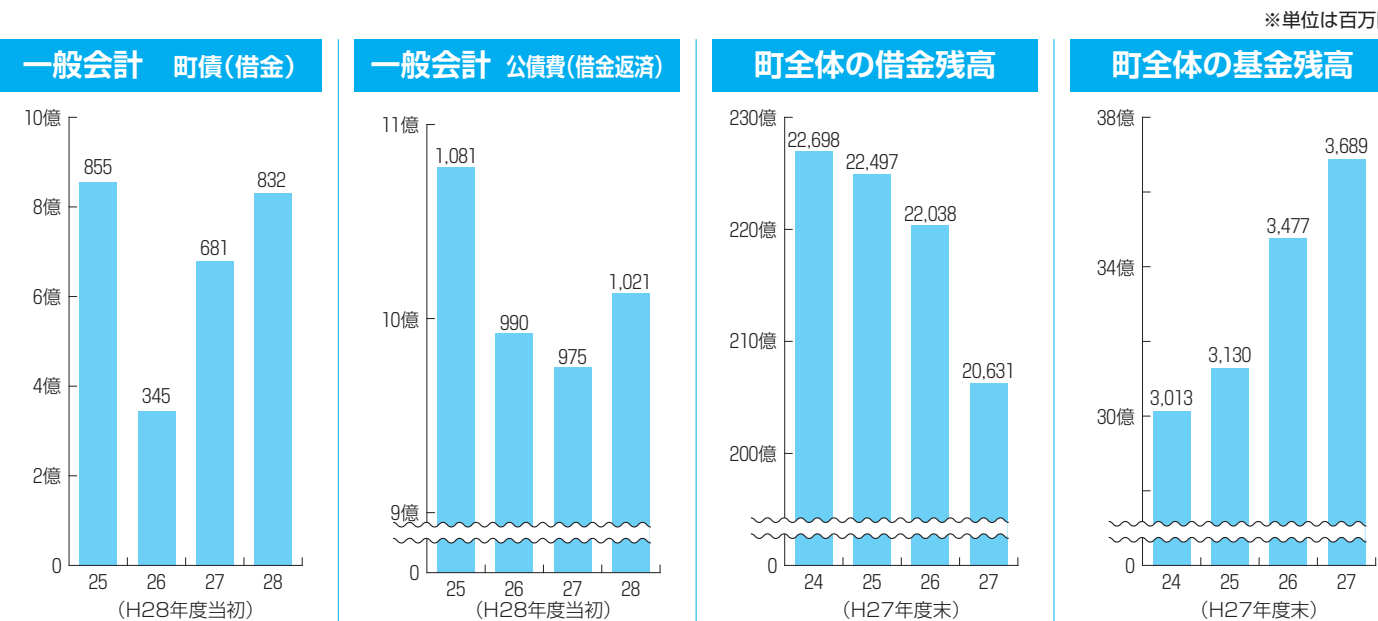
3月定例議会を3月7日から22日まで開きました。平成28年度当初予算12件や条例11件、その他6件、補正予算7件、議員発議2件、委員会発議4件と人権擁護委員の推薦に係る諮問3件を審議しました。その結果、「議長不信任決議案」の1件を否決し、その他44件はすべて原案どおり可決しました。



一般会計当初予算は、町営住宅建設や庁舎統合整備費、農業振興費の大型事業を盛り込んだため、前年度比12.5%増の90億2600万円と、町政史上初の90億円超えの積極予算となりました。

歳入では、大型事業に伴い国庫支出金が前年度比25%増の11億100万円、県支出金が19%増の7億2200万円、町の借金である町債が22%増の8億3100万円です。また「ふるさと納税」の伸びに伴い、寄附金を200%増の3億円と見込んでいます。

歳出では、民生費が9%増の25億6900万円、土木費が40%増の15億200万円、総務費が30%増の14億2500万円です。また、町債の返済に充てる公債費は、光ファイバー伝送路事業の償還が始まるため、前年度比4.7%増の10億2100万円を計上しています。



より
住みよい
まちに

注目事業はこれだ!!

平成28年度一般会計予算に盛り込まれた事業を取り上げました。



北条体育館の大規模改修 1億5664万円

避難所になっているため、建物の耐震改修やバリアフリー化、全面改修



ふるさと北栄基金 4億6439万円

ふるさと納税寄附金目標額3億円
(昨年の目標額1億円)



園芸産地の活力アップ 9811万円

低コストハウス 74棟
25000㎡、花きLED
200本など



庁舎統合 1億3717万円

別館解体、倉庫新築（2階建て）、本庁舎2階会議室の改修、駐車場の造成、健康福祉センターの改修



(完成イメージ図)

由良宿団地の建替 4億6900万円

第1期分 3階建て（18戸）



国内外と交流 382万円

台湾台中市大肚区へ青少年訪問団派遣25人、湖南省訪問ツアー、湖南省交流補助金



由良こども園の大規模改修 8322万円

保育室2室増築、トイレ改修、照明LED化など

賛否あり

平成28年度特別会計予算

- ①国民健康保険 ②介護保険
- ③後期高齢者医療 ④風力発電
- ⑤下水道 ⑥農業集落排水
- ⑦合併処理浄化槽

反対討論 長谷川昭二

①被保険者の負担能力を超えた保険税であり、負担の軽減を図る必要がある。資格証明書の発行により医療を受ける権利が奪われている。

②制度見直しのたびに、負担増とサービス引下げを行っており、必要なサービスが受けられなくなっている。

③高齢者を差別し、際限のない負担増を押し付ける現行制度の廃止を求める。

④平成25年度から毎年5千万円を繰出していたが、平成28年度は2千3百万円しか繰出さないのである。

⑤⑥⑦の合併後2度も使用料値上げをしており、負担軽減が必要である。

賛成討論 斉尾 智弘

①本町の国民健康保険は、町民全体の約3割の加入しかなく、赤字だからといって、全て一般会計から補填することは問題。被保険者の応分の負担増はやむをえない。

賛成議員

浜本・田中・池田・山下
前田・森本・宮本・町田
斉尾・阪本・油本・飯田
津川



その他の平成28年度特別会計4議案は、全会一致で可決されました。

陳情・請願の審査結果

| 請願・陳情件名 | 請願・陳情者名 | 採決 | 委員会の意見 |
|---|--------------------------------|--------------------|--|
| 軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情 | 軽度外傷性脳損傷仲間の会 会長 藤本 久美子 | 採 択 全会一致 | 症状の重篤化を防ぐために必要 →政府・国会に意見書提出 |
| 旅客自動車運送事業に係る安全体制の整備について(陳情) | 足羽 佑太 | 採 択 全会一致 | 輸送の安全を確保し、利用者・乗務員の生命、身体を守るために必要 →政府・国会に意見書提出 |
| 精神障がい者の交通運賃割引制度の適用を求める意見書提出に関する陳情 | 鳥取県精神障害者 家族会連合会 会長 濱崎 智照 | 採 択 全会一致 | 精神障がい者にも他障がいと同等の交通運賃割引制度の適用が必要 →政府・国会に意見書提出 |
| 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情 | 鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁 | 採 択 全会一致 | 地域間格差の是正と最低賃金の大幅な引き上げが必要であり中小企業への助成や融資などの施策を拡充する必要がある →政府に意見書提出 |
| 未来の有権者のための、模擬投票所設置に関する陳情 | Kids Voting Japan 代表 寒川 友貴 | 不採択 全会一致 | 実際の投票に対し混乱を招くおそれがある |

発議第1号

北栄町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
(期末手当支給率の改正)

提出者 宮本 幸美
賛成者 山下 昭夫
森本真理子

浜本 武代

反対討論 田中 精一

議会基本条例には、「議員報酬の改正にあたっては、参考人制度及び公聴会制度を十分に活用するもの」と規定してある。期末手当は議員報酬となら変わるものではない。よって議会基本条例に反する条例改正には反対する。

【賛成議員】

浜本・池田・山下・前田・森本
宮本・町田・阪本・油本・飯田
長谷川・津川

賛成12

議長不信任決議

発議第2号

提出者 阪本 和俊
賛成者 池田 捷昭

理由

①議長は、議会基本条例第17条で「議員は、自治会長等に就任しない」とあるのに、同僚議員の自治会長就任を容認したことは、条例違反である。

②一般質問での再三にわたる発言停止は、質問権を阻害する職権濫用である。

③議長と総務常任委員長は、台湾大肚区との青少年交流事業に議会の承認

のないままに個人の立場と称して参加し、会議規則第二十七条に違反した。

論があったが、会期の最終日にやっと決着し、議員は自治会長などの兼職はしない、と全会一致で申し合わせをした。

慣例や申し合わせをなくしたら、議会運営がスムーズに行くわけがない。全員で決めたのだから全員で守らなければならない。

賛成討論 長谷川昭二

②議員の発言権を侵害。
③地方自治法では経費の支出があることだけを議員派遣の条件としているのではない。

以上により賛成。

【賛成議員】

池田・前田・阪本・飯田
長谷川

賛成討論 池田 捷昭

議会基本条例制定にあたり、第17条をめぐる激

賛成5

3月 定例議会

議案の審議結果

| | | | |
|------------|-----------------------------------|--------------------|------|
| 平成28年度当初予算 | 一般会計 | (90億2600万円) | 賛成10 |
| | 国民健康保険特別会計 | (22億2529万円) | 賛成13 |
| | 介護保険特別会計 | (16億3042万円) | 賛成13 |
| | 住宅新築資金等貸付特別会計 | (535万円) | 全会一致 |
| | 下水道特別会計 | (12億77万円) | 賛成13 |
| | 農業集落排水特別会計 | (1643万円) | 賛成13 |
| | 風力発電特別会計 | (4億7993万円) | 賛成13 |
| | 栄財産区特別会計 | (61万円) | 全会一致 |
| | 合併処理浄化槽特別会計 | (647万円) | 賛成13 |
| | 大栄歴史文化学習館特別会計 | (5599万円) | 全会一致 |
| | 後期高齢者医療特別会計 | (1億5152万円) | 賛成13 |
| 条例 | 水道会計 | (4億8647万円) | 全会一致 |
| | 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 | | 全会一致 |
| | 課設置条例の一部改正 | | 賛成11 |
| | 職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正 | | 全会一致 |
| | 人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正 | | 全会一致 |
| | 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正 | | 全会一致 |
| | 職員の給与に関する条例の一部改正 | | 全会一致 |
| | 税条例の一部改正 | | 全会一致 |
| | 国民健康保険税条例の一部改正 | | 賛成13 |
| | ふるさと北栄寄附条例の一部改正 | | 全会一致 |
| | 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 | | 全会一致 |
| 平成27年度補正予算 | 法定外公共物管理条例の一部改正 | | 全会一致 |
| | 一般会計(第10号) | (事業確定等▲6268万円) | 全会一致 |
| | 下水道特別会計(第5号) | (諸収入200万円) | 全会一致 |
| | 風力発電特別会計(第2号) | (諸収入1420万円) | 全会一致 |
| | 栄財産区特別会計(第1号) | (財産収入50万円) | 全会一致 |
| | 大栄歴史文化学習館特別会計(第4号) | (入場料500万円) | 全会一致 |
| | 後期高齢者医療特別会計(第2号) | (給付金▲109万円) | 全会一致 |
| | 水道会計(第3号) | (工事負担金1410万円) | 全会一致 |
| | 工事請負変更契約の締結(大栄体育館耐震補強工事) | (工事の完了▲399万円) | 全会一致 |
| | 財産の取得 | (旧三陽合織の土地建物4600万円) | 全会一致 |
| | 新町まちづくり計画の変更 | (計画期間の延長) | 全会一致 |
| その他 | 鳥取県行政不服審査会共同設置規約を制定する協議 | | 全会一致 |
| | 鳥取県自治体ICT共同化広域連携協約の締結に関する協議 | | 全会一致 |
| | 倉吉市との間における定住自立圏形成協定の変更 | | 全会一致 |

質疑あれこれ

条 例

問 山下 昭夫

国民健康保険税条例にある「第3者行為」とは。

答 伊垢離健康推進課長

交通事故で医療を受ける場合、国保を使うべきではなく、事故の第3者の保険で対応してもらうことが原則である。

一般会計補正予算

問 池田 捷昭

本町の地方創生の目玉事業はイチゴだ。運営会社の主体はどかが担うのか。また、社長や経理担当は誰か。

答 西尾副町長

本町とJAが主導していく。早急に人選をしたい。

問 阪本 和俊

5年後にはイチゴの周年栽培を目指すのか。

答 西尾副町長

5年後とは決めていない。

第2回高校生議会

私たちの声を 聞いてください

坂田育斗・福見一城

- 問 「ふるさと館」を中心に県立美術館を誘致しては。
答 免許試験場跡地を候補地として、誘致に取り組みたい。
問 風力発電の下の景観のため、農地の整備を。
答 それは環境保全や観光資源に大きなヒントになる。

馬野絵里香

- 問 学習サポートセンターを開設しては。
答 人材を生かした、ボランティアの組織化に取り組む。

尾川広華・吉田侑莉

- 問 SNSを活用し、イベントや町のPRにつなげては。
答 十分活用し関心を持ってもらい、ファンを増やしたい。
問 ツイッターやラインをHP上で簡単にできるように。
答 アカウント問題はSNSには必要不可欠。省略できない。



鳥取中央育英高校の生徒と町執行部で、1月13日に大栄庁舎3階の議場を使って行われました。

今回は昨年を上回る22の一般質問が1、2年生22名によって行われ、約2時間、緊張した雰囲気の中で真剣な議論が交わされました。

(齋尾瑠奈さんは当日都合により欠席でした)



議長の橋本美月さんと事務局役の谷口涼香さん

塩川圭吾・米田 渉

- 問 大栄在来のそばの復活は。
答 農業試験場や普及所、農家と連携し検討していく。
問 スイカ、長いも、らっきょうに次ぐ特産品を。
答 園芸試験場、農業改良普及所等と協力し、作り上げる。

岩本恭平・中村航大

- 問 お台場周辺を整備し、フードコートなどの併設を。
答 直売所、フードコートなど実現にむけて検討したい。
問 「道の駅」第1号であることをPRしてはどうか。
答 すでに石碑はあるが、より分かりやすくしたい。

橋井勇磨・寺田享平

- 問 高齢者に働いてもらうため、作業所の設置を。
答 町は新たな設置は考えていない。
問 高齢者とのふれあいを生かした学童保育を。
答 さらに充実させながら、取り組みを推進したい。



森本麗華・大畑美紀

- 問 道路標識に「隠れコナン」をいれては。
答 仕掛けを積極的に考えたい。
問 コナンのナンバープレートのレプリカ製作を。
答 民間にお任せするのが良いのでは。

中原亜佑美・河本 希

- 問 コナンにフルーツ狩りをセットしたツアーは。
答 現在造成しているところ。
問 コナンの着ぐるみを作成しては。
答 プロダクションより許可が得られない状態。

出水 修・小林陸丘登

- 問 お台場公園キャンプ場を拡大整備しては。
答 本来の立地条件を生かし集客したい。
問 盛土が見苦しい。海を生かした道路整備を。
答 山陰道整備のための、盛土撤去は困難。



真剣に答弁する濱坂農業委員長

パネルを使って質問



緊張しながら出番を待つ

齋尾瑠奈（代役：酒井風子）

- 問 定住者のために家の確保、仕事の提供は。
答 移住希望者に対するサポート体制を強化する。

原田征幸・酒井風子

- 問 旧街道をレトロな街並みに変貌させPRを。
答 町商工会に伝え、検討をお願いしたい。
問 子育て支援を町内の店と連携できるか。
答 サービスを受けられるよう、商工会と協議したい。

三浦紘明

- 問 コナン目当てのお客様がもっと楽しめる駅に。
答 引き続きJRと協議して、整備を進めて行きたい。

林 佑亮

- 問 自治会を統合し、活性化しては。
答 自治会同士が連携する「地域協議会」も視野に。



繰り返してはダメ

町長 街頭啓発で呼びかけ

教委 点検整備と啓発活動

町長 昨年の北栄町内で発生した人身事故は、31件で全体の87%の事故が、国道9号と県道で、そのうち1名が命を落とした。やはり交通量が多い国道、県道で事故が発生している。まずは、交通安全対策協議会が実施している街頭啓発活動を通じて、安全運転の呼びかけを行っていききたい。さらに国へ早期の整備推進を要望したい。

飯田 県内町村の中で北栄町は人身事故、死者、負傷者とも2年間連続で多い状況となっている。毎年同じ対策や改善策の繰り返しでは歯止めがでない。小学生は町の交通安全の日（1・15日）を承知していないのではない。学校における交通安全対策は。

教育委員長

先般、東京で小学生が登校中事故に遭い犠牲になった。このような痛ましい事故があってはならない。教育委員会として二つの側面から安全対策に取り組んでいる。一つは、点検整備など。二つ目は、保護者、園児、児童、生徒への啓発活動。主に、こども園、小中学校で取り組んでいる。



街頭指導



飯田 正征



ルールを守って自転車通学

自転車事故対策 賠償保険の加入促進 タスキや腕章で意識付け 保険加入を周知

飯田

幼児から高齢者まで幅広く利用する自転車だが、運転者に対して高額な賠償事故も多い。損害賠償保険への加入取組が必要。

子どもたちが傘をさして乗っている姿を複数見かけたが、これでは手信号などできない。どのような指導をしているか。

町長

自転車危険運転により歩行者を巻き込む事故が増加している。特に、中高生の年代が、事故の加害者となる可能性が高くなっている。

自転車だけでなく、交通安全全般の取り組みで入学児童、生徒に対し、タスキ、腕章など配布しながら安全対策を取っている。

教育委員長

小学校では、長期休業前に乗り方、ヘルメットの着用、雨天時には自転車に乗らない指導をしている。県PTA総合保険を保護者へ周知し、加入案内をしている。

町政

ここを問う

3月定例議会では12人の議員が26問の一般質問を行いました。

質問席

| 質問分野 | 質問事項 | 質問者 | ページ |
|-------|-----------------------------|-------|-----|
| 生活・環境 | 交通安全対策 | 飯田正征 | 11 |
| | 自転車事故対策 | 飯田正征 | |
| | 小型無人機ドローン | 飯田正征 | 12 |
| | 上水道事業 | 飯田正征 | |
| | 由良郵便局付近の歩道改修 | 田中精一 | 13 |
| 地方創生 | 空き家等の調査と土地家屋調査士への依頼 | 斉尾智弘 | |
| | 厳しい財政と人口減少 | 山下昭夫 | 14 |
| | 地方創生 | 池田捷昭 | |
| 教育・福祉 | 育英高校との連携 | 町田貴子 | 15 |
| | 子どもの貧困 | 町田貴子 | |
| | 不登校の子どもに多様な学びの場を提供するフリースクール | 斉尾智弘 | 16 |
| | 地域包括ケアシステム | 斉尾智弘 | |
| | 地域子育て支援 | 森本真理子 | 17 |
| 農業・産業 | 地域包括ケアシステム | 浜本武代 | |
| | 観光産業の振興 | 油本朋也 | 18 |
| | 圃場にトイレの設置 | 森本真理子 | |
| | 農業振興基本計画 | 浜本武代 | 19 |
| | イチゴ工場 | 阪本和俊 | |
| 公共施設 | 由良宿団地の今後 | 津川俊仁 | 20 |
| | 庁舎統合 | 浜本武代 | |
| | 青山剛昌ふるさと館の入館料 | 阪本和俊 | 21 |
| 健康 | トイレの洋式化 | 阪本和俊 | |
| | 健診受診率の向上 | 津川俊仁 | 22 |
| 政治・政策 | 国民健康保険税の引き上げの再検討 | 長谷川昭二 | |
| | 窓口の民間委託と事業棚卸 | 池田捷昭 | 23 |
| | 集合店舗とイチゴ団地 | 池田捷昭 | |

由良駅入口バス停

いつ改修するのか

町長 来年度の第1優先

田中

平成26年
6月定例

議会で、由良駅入口下りバス停留所の乗降場所である歩道が危険で、改修を県土木に要望するよう質問したが、いまだ実施されない。

由良駐在所はすでに移転し更地となり、また旧給油所も所有権が移転したのに、その後、何ら動きもない。

早急にこの付近の歩道を改修するよう、町長が自ら出向き強力な要望活動をされた。

町長

平成26年7
月に県土木

に改修を要望した。平成27年度からバス停車場改修に着手され、西園や亀谷入口など4カ所が改修された。

指摘の由良駅入口バス停は、郵便局への車輛の出入りや、駐在所の解体工事のため、改修に調整が必要で実施とならなかった。来年度に向け北栄町の第1優先として、同バス停及び付近の歩道の改修を要望している。



田中 精一



危険な歩道

小型無人機ドローン

担当課以外でも使用

町長 要綱は現行どおりで

飯田

小型無人
機の運用

に関する要綱は作成されている。運用を行う者は原則、政策企画課職員となっているが、同課員に限定することなく、講習、訓練を受けた職員が様々な事例に対応できるようにしては。

さらに事故防止を念頭に要綱の見直しはどうか。

町長

使用は操作
に慣れた政

策企画課職員としている。導入したドローンには安全性が備わっており、これを有効に活用することで第三者に迷惑をかけることはない。

安全対策には十分配慮し、適正な運用に努めており、要綱の見直しはない。



空撮でお台場をPR

上水道事業

老朽管の更新を

町長 財政状況により対応

飯田

水道管法
定耐用年

数は40年とある。年数を超えている水道管はあるか。取り換えピークは何年頃になるか。

財政に余裕がないという理由により、取り換えが遅れることになり、早めの更新を計画すべき。

町長

水道管総延
長の2・8

割に当たる5・4キロが耐用年数を超えている。水道管の更新は、耐用年数で判断するのではなく、財政状況を維持できる範囲で、管理上支障が予想される路線から行う。使えるものは使っていきたい。

水道料金収入は人口減少や給水装置の節水化により年々減少している。水道料金の値上げを含む課題もあるので、財政状況を見ながら計画的に進めたい。

財政状況を維持できる範囲で、管理上支障が予想される路線から行う。使えるものは使っていきたい。

水道料金収入は人口減少や給水装置の節水化に



飯田 正征



老朽管の取り換え

空き家対策

調査の実態

町長 4件に勧告

斉尾

北栄町空
き家等の

適正管理及び有効活用に関する条例が制定されている。活用されている物件もあるが住民に不安を与える危険なものもある。調査の実態は。

また隣地との境界トラブルを防ぐために、土地家屋調査士への調査依頼しては。

町長

平成25年度
に40自治会

から193件の情報提供があった。残りの23自治会には再度お願いする。調査結果を4段階に分類し、指導対象のうち37件に指導書を送付し、4件には勧告書を送付した。

空き家情報バンク登録への意向調査を行っている。現時点で10件が登録予定である。

地籍調査は町全域で終了しており、町は境界トラブルには関与しない。



斉尾 智弘



放置された火災工場跡

育英高校との連携

地域探究を推進

町長 積極的に参画

町田 鳥取中央育英高校は町と協定を結び、地域の魅力や課題について、地域の発展のため研究された。「コナンの町づくり意見交換会」「野点の会」「運動会」などの交流が深まった。高校生議会、ハイスクールサミットなど開催された。生徒数が減少し高校再編の課題もある。町として積極的に関わることが必要である。

町長 町の重点目標に「未来をつくる教育の推進」を掲げ、子どもたちが町に住みたいと思い、実際に住んでいただくためには、町の良さを知り、愛着と誇りを醸成することが必要。これを実現するため「地域探究の時間」の取り組みを総合戦略に位置づけ、引き続き育英高校としっかり連携し、積極的に参画して行こうと考えている。



コナン駅をチェック



町田 貴子

町田 子どもは、保護者の経済状況などに関わらず、誰もが平等に教育を受ける権利がある。安心して子育てできる社会環境整備が必要である。

町長 平成24年度の全国の子どもの貧困率は16・3％であり、市町村別の貧困率は公表されていない。対策として、経済的な支援は、児童扶養手当、就学援助費、福祉資金の貸付制度や特別医療の助成などがある。学習支援として、民間に委託して学習指導を行っている。

教育委員長 貧困状態にある子どもたちの状況は「生活アンケート」である程度把握できる。保育教諭や学校教諭が日頃の生活を観察し、把握に努めている。就学援助の相談に応じ、健やかに育ち、学べる環境づくりを行っている。

子どもの貧困 環境整備が必要

町長 経済・学習支援の実施
教諭が状況を把握

厳しい財政と人口減少

人口維持に向けて

町長 98の創生事業に取り組む

山下 平成28年度予算を見れば、国民健康保険事業特別会計採出1億9577万円。こうした中、国民健康保険税の税率改正が行われるが、町長は抜本的な改革を考えているか。地方創生が本格化し、地方版総合戦略や人口ビジョンのとりまとめが終わり、町として人口維持に向けた仕事、生活の充実にどう取り組むか。

町長 法定内繰入のほかに赤字補てんもしており、税負担の公平性の観点から、平成28年度には平均で7・66割、総額で3137万円の税率改正を行う予定としている。地方創生の具現化のため、国の加速化交付金を活用し、イチゴの植物工場、観光振興事業、移住定住施策、子育て施策など地方創生関連事業として98事業に取り組む。



山下 昭夫



健康管理で赤字解消



池田 捷昭

池田 地方創生とは、究極の人口減少対策である。全国自治体が総合戦略を作成し、まさに戦国時代。今後財政も厳しい中で、小さい自治体が求められる。少子高齢化は年々進む。子育てと教育、高齢者福祉に特化した施策は住民も満足し、町外からの移住も考えられる。

町長 年収360万円未満の世帯に限り第1子が入所している場合の第2子の保育料を無料とする。保育料については、国や県の方向性を見極めながら検討していく。タクシー利用料助成券事業の制度拡充を行う。社協に生活支援コーディネーターを設置し、生活支援の体制を整備する。地域交流拠点等の導入と整備のため計画策定を進めたい。



北条みどり保育園の卒園式

地方創生 少子高齢化への対策

町長 生活支援の体制整備

妊娠から就学まで

町長 切れ目のない支援

教委長 発達段階に応じて



森本 真理子

町長

教育委員会
が策定した

「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、妊娠期から出産、子育て相談、子育て支援、就学前、就学後まで育児子育て施策を実施し切れ目のない支援に取り組んでいる。

森本 子育てと仕事の両立を支援するサービスを提供し、子育て家庭の負担軽減と環境を整備していくため、地域での応援も大切な課題である。

切れ目のない支援が必要だと思いが、町の取り組みと子どもほくえい塾の活動は。

教育委員長



子どもほくえい塾のふるさと花植え隊

子どもたちの発達段階に応じて、子育て支援13事業に取り組んでいる。

子どもほくえい塾は、安全で、体験活動に取り組める居場所として、放課後や週末、長期休業中に地域住民ボランティアの指導協力で行っている。平成26年度は延べ153回、1305人の児童が613人の地域の方と活動した。



浜本 武代

浜本 地域包括ケアシステム

チームでは、地域住民の役割が大きく期待されている。その中で運営状況で、次の2点を問う。

① 効果がみられ継続していく事業

② 改善や問題点

町長

① 平成21年からはじめ

② さらに各種予防事業の充実のため、お口の機能向上事業、リハビリテーション専門職派遣事業



要介護にならないために

町長 住民の意識改革

地域包括ケアシステム 地域で最期まで

業、脳の健康チェック事業に取り組む。

今後の課題として在宅での医療と介護の切れ目のない体制づくり、認知症施策の推進、地域支援サポーターの養成、地域全体で支えるという住民の意識改革が必要である。

不登校児の居場所

町長 各所と連携

教委長 問題解決の環境を整える



齊尾 智弘

齊尾

フリースクールは

いじめの悩みなどで不登校になった子どもたちに、体験活動や学習指導、カウンセリングなどを行っている民間施設である。

自分の居場所を見つけ、再び学校に通えるようになるケースも多いという。町の取り組みは。

町長

不登校の子どもたちの

居場所となる施設が増えることは、町としても歓迎する。

各所と連携しながら支援をしていきたい。

教育委員長

来年度はスクールソーシャルワーカーの配置を計画し、問題解決の環境を整える取り組みを予定。

不登校の子どもたちを出さないよう努力するとともに、居場所となるフリースクールや中部子ども支援センターと連携を図る。



再び学校に通えるように

町長 中部圏域で取り組む

地域包括ケアシステムと認知症 24時間対応が必要

齊尾

住み慣れた場所に

一生住み続けたいと願う人は多い。

そのためには、24時間対応のサービスが必要である。介護、医療、生活支援などのサービスが一体的に提供される必要がある。

同時に認知症の人や、その家族を支えることも必要と考える。

町の取り組みは。

町長

24時間対応に向け、医

師会、1市4町、介護関係者などと協議を開始した。中部圏域で取り組みを検討している。

平成28年度から認知症

地域支援員を配置し、認知症カフェの検討や、グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所とともに認知症ケアの向上を目的として勉強会を開催する。



訪問看護の拠点

農業振興基本計画

理解されていない

町長 広く周知して

農委員長 まず知ってもらおう

「夢と希望が持てる農業のまち」を基本理念として、8つのキーワードを基に計画を設定。平成28年度までに、低コストハウスなどのハード事業を集中実施して、かせぐ農業の実現をはかる。以後、計画目標の平成33年度に向け、消費者や町民

町長

「夢と希望が持てる農業のまち」を基本理念として、8つのキーワードを基に計画を設定。平成28年度までに、低コストハウスなどのハード事業を集中実施して、かせぐ農業の実現をはかる。以後、計画目標の平成33年度に向け、消費者や町民

浜本

農業振興基本計画に沿っての進捗状況の把握はされているか。住民に理解され、実践につながっていくか。

農業委員長

とつながりを強める。実践につながるよう町報やTCCの番組制作等を通じ、施策を広く周知し、納得を得られるよう努力する。



浜本 武代



みんなで参加しよう



阪本 和俊



導入が予定されている高床栽培

阪本

通年栽培のイチゴ工場は誰のためか。100割の補助率で、町とJAが出資とあるが、成功への自信と理由。町、JAのプランは机上のもの。JAは、施設費や資材費が他に比べ高い。過剰投資は農家の廃業や倒産につながっている。農家の経営が行き詰るという現状を知っている取り組みか。

町長

イチゴ工場は、すでに販売先があるという有利な条件で生産に取り組みが。大規模な取り組みが有利と考え、町とJAが出資した法人が主体となり、身の丈にあった経営方針で、生産、販売を行うていく。町民の利益につながるものである。4畝の栽培面積となる5作目の試算として、10坪あたり販売額が403万円、支出額340万円、差し引き63万円の利益を見込んでいる。

イチゴ工場 農家が行き詰まる

町長 身の丈にあった経営で

観光の振興

もっと上手にPRを

町長 魅力発信で経済効果を



油本 朋也

油本

①愛称化後1年を経過した鳥取空港から本町への集客効果は。②北栄町の特色を「名探偵コナン」にからめてPRし、他の産業も潤うようにすべきでは。③観光協会の職員数や福利厚生は現状でいいのか。優秀な人材を確保するために大胆な支援は。④ゴミが放置されている由良駅の駐輪場周辺の清掃はどうなっているのか。

町長

①この1年で関東地域からの入館者が2割上がり、全体の10割を超えた。町への集客と知名度向上になっていると考える。②町内の魅力を発信して旅行商品を造成し、来年度は関西の旅行代理店に販売予定。集客による経済効果を期待したい。③町としては、財政的に余裕はないが、しっかりと対応したい。④由良駅周辺は、早急にきれいにしたい。



コナン通りを散策中の台湾の観光客

簡易トイレの設置 農作業環境の改善

町長 生産部で検討を

森本

5月中旬から、うっきよつの収穫が始まる。何十人ものアルバイトで作業されるが、トイレのない所も多く、道の駅やコンビニを利用しているのが実態。簡易トイレの設置や移動式トイレを考案しては。それにより、アルバイトも集まりやすくなるのでは。

町長

町としては生産者の声が高まり、設置される際に費用の一部を助成したい。まずは生産者による設置負担や掃除等の管理を、生産部が中心となつて行うという考えで、再度検討をされたい。



森本 真理子



個人で設置された簡易トイレ

小中学生の無料招待

町長 すでに実施

教委長 郷土への愛着



阪本 和俊

阪本

開館当時、入館料が高いとの声がある。値下げの検討は。無料招待でコナン君の素晴らしさを発見し、北栄町を愛する人になってほしい。県外に出たとき北栄町のふるさと大使としての期待もできる。

町長

入館料を100円下げた場合、今年度の入館者数ベースで約900万円



観光客でにぎわうふるさと館

教育委員長

子どもたちをふるさと館に招待することにより、「名探偵コナン」が世界中で愛され、世界的に誇れる北栄町の自慢の一つであると気づくことで、郷土への愛着形成に役立つと考える。

の収入減となり、運営が成り立たなくなる。すでに町内小中学校の遠足をはじめとした学校行事は、無料で入館していただいている。

建替工事の発注は

町長 夏頃を予定



津川 俊仁

津川

町営由良宿団地建替第1期工事が始まる。工事発注の予定は。また、向山団地、中央団地にお住まいの方との話し合い状況と、由良宿団地に入居中の人たちに対する説明会の開催状況は。

町長

平成28年度も事業費の財源となる社会資本整備総合交付金が厳しいが、要望通りなら夏頃に工事発注か。向山団地では現在まで3回の説明会を開催し、由良宿団地への入居希望取りまとめ等を説明。中央団地でも3回実施し、近く最終意思確認のため全戸訪問の予定。由良宿団地では説明会開催を予定し、アンケートを行っている。



建て替えが待たれる

庁舎統合

福祉業務の充実

町長 機能強化を図る

浜本

平成29年
4月1日

の庁舎統合に向け、北条地区の業務内容で、特に高齢者向けの福祉相談業務などの充実が不可欠である。その体制は。

町長

中央公民館と図書館分室を含めた北条地区の活性化、地域づくりの業務、福祉業務の相談機能強化も合わせた窓口機能の充実を図る。

体制は、中央公民館長を兼ねた北条支所長、支所施設管理を担当する職員1名、公民館業務に2名、図書館分室業務に1名、総合窓口業務に外部委託者を含めて5名の配置予定である。



浜本 武代



支所が入る予定の健康福祉センター

快適な観光地へ

町長 満足度の向上

阪本

トイレの
洋式化は

早急に。観光客に快適なトイレで町に好感を持つていただくことが最大のおもてなしになる。観光・集客施設など洋式を一部残し洋式化を。

町長

観光客あるいは人が集まる施設において、洋式化を進めていくことがおもてなしにつながると考える。庁舎、農村環境改善センター、小学校のトイレの3分の2を洋式化した。今後、中学校や観

光・集客施設も洋式化に取り組み、気持ちよく使っていただく。また、県立美術館の誘致にもつながり、観光地としての満足度の向上とリピーターを増やす重要な取り組みと考える。



導入を進めている洋式トイレ

窓口の民間委託と事業棚卸

28年度の実施計画は

町長 検証と計画を並行



池田 捷昭

池田

① 北条庁舎窓口業務を民間に委ねた結果、徹底した接遇でさわやかに対応していると答弁。民営化の目的と実行計画がない中で、本庁舎の平成28年度実施は。

② 事業棚卸で指摘された、観光振興と地域改善対策事業にどう取り組むか。

町長

① 平成28年度は、他業務も民間委託ができないか検証と計画を並行して進めていく。

② 観光素材の掘り起こしを行い、北条町を満喫していただく周遊ルートを提案し、集客による経済波及効果を上げていく。経常賦課金は3分の1ずつ減額し、平成29年度までの補助とし、特別賦課金は債務負担行為を経常賦課金2年分と合わせて平成28年度予算で提案。



さわやかに対応

池田

① 集合店舗は、どのような特徴のある施設で、1日の来客数は。経営が成り立つのか。

② イチゴ団地は、町とJAで出資する農業法人である。誰が経営者で、誰が栽培マネージャーか。経営が成り立つのか。

町長

① 観光客の滞在時間の延長による、商店街の賑わいづくりと活性化を目的。商工会は、年間6〜7万人程度の来客を見込む。歳入歳出モデルを試算されているので、経営が成り立つものと期待。

② 経営者、栽培マネー

ジャヤーは未定。30㍓からはじめ、5年目には420㍓を目指す。当面は11月末から5月末までの生産を行う。品種は「紅ほっぺ」など。5作目の販売1億7千万円、常時雇用者17人と見込む。販売先は大手菓子メーカーほか。



大丈夫かイチゴ栽培

健康診査の受診率

どうやって上げる

町長 とにかく意識向上を



津川 俊仁

津川

各種健康診査を積極的に啓発されているが、受診率は低い。町民が健康診査を受けるまでの「申し込み・取りまとめ・受診・受診後の処置」の流れを見直し、その中に不都合や工夫の余地はないか検証しては。また受診率を上げるために、今年、特に力を入れていることは。

町長

平成27年度は、受診率の高かった自治会などを表彰する自治会表彰事業に取り組んだ。

平成28年度からは、健康ポイントフリー事業にも取り組む。また受診啓発として、スーパーや銀行などに健診に関するポスターを掲示している。平成28年度は健康フェスタを開催し、健康意識の向上に取り組んでいく。



みんなで健診を

国民健康保険税

引き上げの再検討

町長 財政的に余裕はない

考え、資格者証の発行はやめるべき。

上増額となる見込み。財政的に余裕はない。

町長

国からの支援金は保険基盤安定制度により平成27年度は対前年約2千5百万円増額になったが、医療費は対前年1億円以上増額した。上増額となる見込み。財政的に余裕はない。

資格者証の発行は、国民健康保険に加入している被保険者間の負担の公平化を図るとともに、悪質な保険税滞納者対策の一環として行っている。



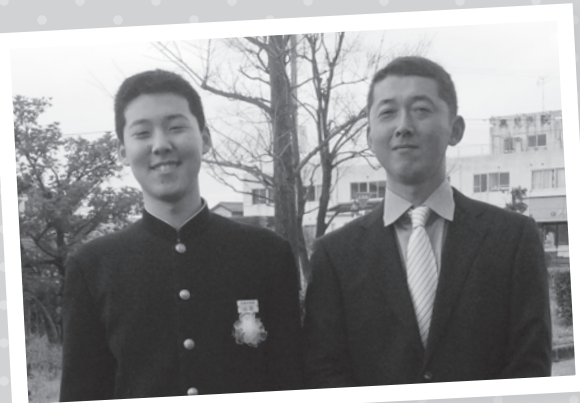
長谷川 昭二

| 国民健康保険被保険者資格証明書 | |
|-----------------|--------------|
| 交付年月日 | 年 月 日 交付 記 号 |
| 有効期限 | 年 月 日まで 記 号 |
| 氏名 | 姓 名 |
| 生年月日 | 年 月 日 |
| 住所 | |
| 保険名 | |
| 保険に加入している者の氏名 | |
| 保険に加入している者の住所 | |
| 保険に加入している者の生年月日 | |
| 保険に加入している者の性別 | |
| 保険に加入している者の職業 | |
| 保険に加入している者の収入 | |
| 保険に加入している者の所得 | |
| 保険に加入している者の資産 | |
| 保険に加入している者の負債 | |
| 保険に加入している者のその他 | |

国民健康保険の資格証明書

やまだ りいち
山田 吏孝さん (北尾)

- 1 修学旅行で協力したこと。
- 2 勉強
- 3 笑顔で暮らせる明るい町に。
- 4 15年間ありがとう。



北条中



ほりいけ しんさく
堀池 新作さん (由良宿5区)

- 1 修学旅行。友達と語り合った時間。大山登山。
- 2 高校に向けての勉強 (英語、部活の弓道)
- 3 大型店や服の専門店。夏・冬に着る服の種類が多く揃っている店。
- 4 これからも夢に向かっていくので、応援よろしくお願いします。

大栄中

アポなし

突撃! 第6弾!!

インタビュー

まちの宝



～次代を担う子どもたち～

- | | | |
|------|-------|--------|
| 3/11 | 大栄・北条 | 中学校卒業式 |
| 3/18 | 北条・大栄 | 小学校卒業式 |

インタビュー項目

- 1 学校生活の思い出
- 2 今、頑張っていることは
- 3 町に望むことは
- 4 家族に一言



かみもと ことね
上本 琴音さん (弓原) (右から2人目)

- 1 文化祭でグランプリが取れたこと。
- 2 勉強
- 3 買い物ができ、楽しめる施設。
- 4 15年間ありがとうございました。

北条中



おおいえ まゆ
大家 麻由さん (大谷)

- 1 楽しかった文化祭。グランプリを目標にクラス全体で頑張って、取れたこと。
- 2 勉強克服、特に理科。
- 3 活気あふれる町に。
- 4 これまで15年間育ててくれてありがとう。

大栄中



おおにし なつみ
大西 菜摘さん (六尾)

- 1 クラスのお楽しみ会でソフトボールをしたこと。
- 2 モデル活動
- 3 おいしいものの店
- 4 幸せになってください。

大栄中

にしわき なな
西脇 菜々さん (由良宿6区)

- 1 生徒会活動で、執行部として一致団結して、やれたこと。
- 2 高校での授業についていけるよう、復習している。
- 3 もっと活気があってほしい。
- 4 今まで育ててくれてありがとう。

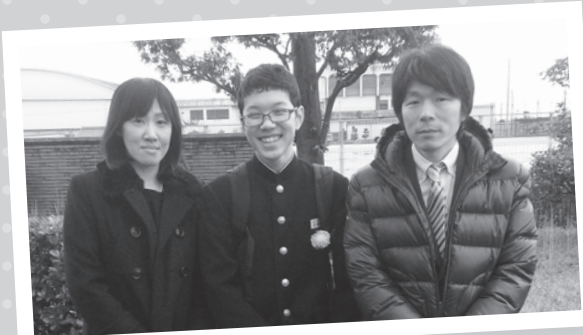
大栄中



ひ おき たくと
白置 拓人さん (北条島)

- 1 修学旅行で自主的な班行動ができたこと。
- 2 卓球
- 3 のどかで現状のままでよい。
- 4 今まで支えてくれてありがとう。

北条中



やまもと そら
山本 空さん (国坂浜)

- 1 修学旅行での班行動
- 2 陸上
- 3 商業施設があったら。(買い物や楽しいこと)
- 4 産んでくれてありがとう。

北条中



やまぐち りん
山口 凜さん (亀谷)

- 1 修学旅行
- 2 勉強 (理科)
- 3 店の種類を多く。
- 4 お父さんありがとう。

大栄中

なんば りょう
南場 凌さん (六尾)

- 1 運動会で頑張った。
- 2 勉強 (英語)
- 3 コナンで町の活性化
- 4 今まで支えてくれてありがとう。

大栄中



大栄小

にしむら おうすけ
西村 旺輔さん (大谷)

1 大栄・北条の交流水泳大会。
2 水泳にがんばっている。

3 安い店がいっぱい。
4 これまで育ててくれてありがとう。



大栄小

いたに かのん
井谷 花音さん (瀬戸)

1 休憩の時間
2 歌

3 遊ぶ所
4 これからもよろしく。



北条小

やまね れん
山根 蓮さん (大野)

1 修学旅行
2 野球 (投手)

3 今の自然がよい。
4 今までありがとう。



北条小

いかつ とあ
井勝 心杏さん (江北浜)

1 運動会の組体操
2 剣道

3 今のままでよい。
4 これからもよろしく。



大栄小

ふるたに こうせい
古谷 晃聖さん (高千穂)

1 修学旅行。船上山での宿泊研修。
2 中学生になるので勉強にがんばっている。

3 環境がずっといい町であってほしい。
4 これまで育ててくれてありがとう。




大栄小

ますい ももか
栢井 桃花さん (亀谷)

1 修学旅行 (広島) 平和について
2 マーチングバンド
3 セブンイレブン。スケート場。遊園地。

4 小学校6年間で学んだこと。周りの人に感謝。地域の人に感謝して、これからがんばる。



北条小

いしほう せせか
石宝 勢夏さん (弓原浜)

1 修学旅行 (遊園地)
2 ソフトボール

3 お店など
4 12年間ありがとう。



北条小

すなかわ き
砂川 咲希さん (中央団地)

1 修学旅行
2 珠算
3 楽しめる所 (買い物など)

4 ありがとう。これからもよろしく。



追跡 あの質問はどうなった?

【平成26年12月定例会】
大栄庁舎にエレベーター


問 【飯田議員】
本庁舎での車椅子の方の階上への移動は、エレベーターが必要ではないか。

答 【松本町長】
庁舎統合の際に考えたい。

↓

平成27年12月に完成

◀12月8日の竣工式



【平成26年6月定例会】
路線バス駐車場の改修を

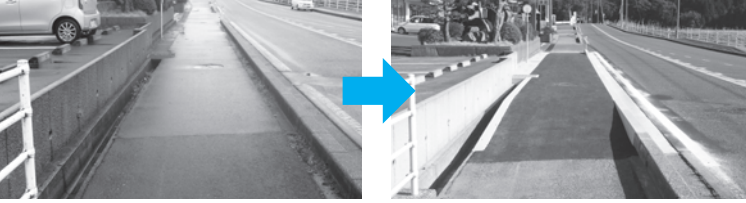
問 【田中議員】
町内10カ所のバス停の乗降場所が、危険である。早急に県土木に改修を要望されたい。

答 【松本町長】
乗降に支障がある箇所を確認したので、早速、県に改善を要望する。

↓

まず、4カ所で改修済み 【西園、大栄庁舎前、青山剛昌ふるさと館前、亀谷入口】

亀谷入口バス停 (着工前) → 完成後



大栄小

たけとし あやね
竹歳 彩音さん (由良宿2区)

1 野球部での思い出
2 野球

3 ごはんを食べる所
4 今までありがとう。



大栄小

いわとこ こうき
岩床 虹希さん (妻波)

1 修学旅行。みんなで遠くまで行って、いろいろ見学して楽しかった。
2 習字。中学生になっても続けて、もっとたくさん賞をとります!!

3 家族みんなで身体を使って遊べる場所を作ってほしい。夜、道が暗いので、街灯がもっとたくさんあると、みんな安全に帰れる。
4 今までいろいろなことを教えてくれてありがとう。



お詫び・平成28年2月発行「議会だより39号」3ページ「北栄町商工会との一般会議」②県立美術館、ミュージアム誘致に関し、商工会からの「町長はリーダーシップを発揮してほしい。」という発言はありませんでした。お詫びいたします。

かわいい 双子 ちゃん

森本 美織ちゃん・美優ちゃん
(左) (右) (生後3ヵ月半・大谷)

現在6,500グラムと6,700グラム。ふたりとも食欲もあり大きくなっています。またふたりともよく笑います。自然の中で、のびのび育てたいと思っています。
私は育児に専念しています。



岡本 彩花さん・唯花さん
(左) (右) (13歳・さつきヶ丘団地)

今春、小学校を卒業し、中学生となりました。彩花はギター、唯花はピアノに頑張っています。素敵な中学生になれるよう、また、それぞれの夢に向かって、何事にも前向きに、笑顔で取り組んでほしいと思っています。



知っとなる？こんな北栄

北野神社 (江北字天神山)



祭神は菅原道真。江北村の産土神で創建は養和元年(1181)と伝えられている。天正九年(1581)に因幡国鹿野城主となった亀井茲矩は、天神信仰に篤く約330m四方の土地を献じて家臣の磯江平内に命じて社殿を造営させた。
茲矩は島根県津和野に移封された後も、鹿野に墓参りのため帰るとその途中北野神社に参拝されたと言われる。
神社が建立された時からこの地名を「天神山」、この下を流れる川を「天神川」と呼ぶようになった。〔新修 北条町史〕から

旧JA鳥取中央大谷支所 (大谷)



昭和49年2月完成、鉄筋鉄骨造り。
1階は事務所と店舗、2階は会議室と書庫からなる。農協合併により事務所は閉鎖されたが、店舗だけは残され地区民の店として親しまれた。しかし、時代の波に追いやられ、昨年1月末で惜しまれながら店舗閉店。今年2月に解体された。

編集後記

大型連休を迎えた。この春も新人たちは、慣れない環境にまだ戸惑っているのではないかな。
どんなにSNSが普及しても、人間関係には話す・書くという生の「ことば」が大切である。毎日の仕事仲間にも、長年連れ添った夫婦にも以心伝心など存在しない。その錯覚に依存してはいけない。
自分を伝えるために「ことば」を磨こう。そのことばは人を傷つけてはいないか、誤解を与えてはいないか、ことば選に妥協は許されない。連休が明けて5月18日は「ことばの日」である。(明)

発行責任者 議長 井上信一郎
編集 広報広聴常任委員会
委員長 田中 精一
副委員長 油本 朋也
山下 昭夫
森本真理子
宮本 幸美
斉尾 智弘